

教科（科目）	外国語（英語会話）	単位数	2	学年（コース）	2学年 普通科（スポーツコース）
使用教科書	Sailing English Conversation（啓林館）				
副教材等	プリント教材、ベーシックジーニアス英和辞典第2版				

1 学習目標

英語での日常会話に必要な表現を学び、生徒が状況に合わせて自身の力で自分の伝えたいことを表現できる力を育てる。また、異なる文化を積極的に理解しようとする態度を育てる。

2 指導の重点

ALTの指導の下、生徒一人一人にできるだけ多くの「生きた英語とふれあう機会」を持たせながら、各自が英語による会話能力の向上を実感できるように意識して授業を行う。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域		評価方法		
4	Warm-up 1 English Around the World	教科書 辞書 補助プリント	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介や他者を紹介する方法 学校生活に関する表現 自分の予定について話したり、相手の予定について尋ねたり、誘ったりする表現 過去の出来事について尋ねたり答えたりする表現 	6	授業の取り組み ボキャブラリー リスニングテスト インタビューテスト スピーチテスト		
5	Warm-up 2 People Around Us Lesson 1 What Day Is Convenient for You? (school life/schedule/planning) Lesson 2 How Was Last Sunday? (weekend)			6			
6	Lesson 3 Could I Have an Extra Blanket? (in-flight) Lesson 4 Who's calling Please? (telephone) Lesson 5 How Can I Get There? (telling the way)			6			
7	Speech 1 Show & Tell (my favorite)			6			
8	Lesson 6 May I Help You? (shopping / restaurant)			<ul style="list-style-type: none"> 買い物時の応答の仕方 金額・数字などの聞き取り 情報の聞き出し方 レストランでの応答の仕方 外国の行事を知り、異文化を理解する 		4	授業の取り組み ボキャブラリー リスニングテスト インタビューテスト スピーチ原稿 スピーチ発表
9	Lesson 7 You Look Nice In That Dress!					6	
10	・ Halloween					6	
11	Lesson 8 I'm Not Feeling Well (health) Lesson 9 I Want to Be a Diplomat (future Jobs)			<ul style="list-style-type: none"> 体調を伝えたり尋ねたりする表現 職業の尋ね方や答え方 将来の夢や目標に関する表現 将来の夢について伝えるスピーチ (原稿作成, スピーチ発表) 外国の行事を知り、異文化を理解する 		6	
12	Speech 2 Future Jobs ・ Christmas					4	
1	Lesson 10 Do You Share the Housework?			<ul style="list-style-type: none"> 家事の内容を表す表現 自分の意見を表明したり相手の意見に反論する (原稿作成, スピーチ発表) 外国の行事を知り、異文化を理解する 		6	
2	Unit 3 Our School Life					4	
3	・ Easter					4	

計 64 時間（55分授業）

4 課題・提出物

色々なテーマでの課題や発表・スピーチ等を行う。

5 評価規準と評価方法

評価は次の4観点から行います。

①関心・意欲・態度	②英語表現の能力	③英語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションをはかろうとする。	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて情報や考えなど自分が伝えたいことを英語で話して伝えている。	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

以上の観点から、授業や課題等の取り組み、ボキャブラリー、リスニング、スピーチ、インタビューテスト等の点数で総合的に評価する。

6 担当者からの一言

「英語会話」はスピーキングやリスニングに焦点を当てて授業を行うため、授業の取り組み状況を特に重視します。また学習内容をもとにインタビューテストを行うので、学んだ内容を活用して表現できるよう練習してください。